

～生命の種を蒔いて 地球を守ろう～

# 菜種

なたね  
農業委員会だより

第44号 2020年10月

編集と発行  
北栄町農業委員会  
北栄町由良宿423-1  
TEL(0858)37-3135



## 植物を通して人々を幸せに 有限会社村岡オーガニック 村岡 佑基<sup>ゆうき</sup>さん (東高尾・36歳)

Uターンして就農。気付けば、10年が経ちました。北栄町東高尾で弟と一緒に後継者として、花苗・野菜苗を中心に生産(100a)を行っています。

時には、上手くいかない時もありますが、日々改善しながら、近くは北栄町の生産者の方々の野菜

苗、遠くは全国の花き卸市場に花苗を出荷しています。

「植物を通して人々を幸せにする」を会社の目標にしており、さらに高品質の苗を作れるように努力するのはもちろんの事、今後は苗の力で、新しい野菜品目の産地形成ができればいいなと試行錯誤

しています。

北栄町から全国に発信できるような農業法人を目指して今後も頑張っていきたいと思っています!

(文 村岡 佑基)  
(取材 杉川 一二美)

### 申請書(議案)締め切り日と総会の予定 (令和2年10月～令和3年1月)

月	申請書 締め切り日	総会日(予定)
10月分	(受付終了)	10月12日(月)
11月分	10月26日(月)	11月10日(火)
12月分	11月25日(水)	12月10日(木)
1月分	12月25日(金)	1月12日(火)

### 【主な内容】

- 緊急 注意喚起  
ジャンボタニシの被害が急拡大!!
- 農地利用状況調査を終えて
- 電子申請をご活用ください



第10弾 農産物プレゼントクイズ

**緊急  
注意喚起**

## ジャンボタニシの 被害が急拡大!!



本紙第41号（2020年1月）に掲載したジャンボタニシ。その被害が、下神から西園の水田を中心に拡大しています。そこで今回は、秋冬にできる被害拡大防止の対策をご紹介します。

### ジャンボタニシとは？

正式名称、スクミリンゴガイ。南米原産。水稻苗や雑草、藻、魚の死骸など水中にあるものを食べる。4月～10月（6月下旬～7月上旬に多い）に濃いピンク色の卵を産卵し、約2、3週間で孵化する。50日～60日で成貝になる。

### 被害状況

町の水田のうち、約 30a が被害  
（令和2年6月23日現在）



写真は下神地区の約 1 ha の田んぼ。  
1/3 以上がジャンボタニシの食害に！

### 体験談

田植えは5月18日、50aに植え付けを行いました。田植え後は水あたりが良すぎ、**深水になっていたので、被害が拡大したと思われる。**

6月4日、昼前に水田組合の役員さんから、稲がなんだかおかしいと連絡があり、いま対策を打たなければ全滅の恐れがあるとして、農薬を少しでも使わないよう、腰を曲げつつ、一個一個拾う大変な作業を1人で行いました。合計4日で肥料袋に11袋取れました。これで少なくなったと思っていましたが、水あてに行く度にまたジャンボタニシがいるのです。8月上旬には卵が孵化した幼貝がたくさんいて、またこれが大きくなると思うとげんなりします。

8月27日、**北栄町ジャンボタニシ防除対策連絡協議会**が発足しました。各地区農事組合長、各行政機関及びJAなどが集まり、発生状況、防除、対策方法について各参加組織の取り組み、薬剤の散布方法などを情報共有し意見交換を行いました。今後の活動に期待しています。（取材・文 濱根 泰弘）

### 農家の方が秋冬にできる対策は？

越冬するジャンボタニシを減らすため、秋冬期の耕転をします。地面に潜っているジャンボタニシを掘り起こし、寒さにあてます。方法は、低速で、高速回転、耕深は10センチ程度。ジャンボタニシの殻を傷つけ、低温（0℃以下）で5日間合わせるのが有効とされています。

そして、耕転後には、ジャンボタニシの

付着、移動を防ぐために作業機（ロータリー）、タイヤの泥など徹底的に洗浄しましょう。

また、転作を1期行うのも有効とされています。

田植え時期の対策については、産業振興課、東伯農業改良普及所、JA、農業委員会へ、おたずねください。



### さわらない 移動させない！

**ジャンボタニシには寄生虫感染の可能性があります、卵には毒性があるので、どちらも素手で絶対に触らないようにしましょう。**

（取材・文 杉川 一二美）

# イイね 担い手

頑張る期待の担い手2名を紹介します。



葉たばこの乾操作業

## 坂本 <sup>たかあき</sup> 孝昭さん

(下神・39歳)

26歳の時、不安と期待を抱きつつ、親の跡を継ぐのなら早い方がいいと就農されました。

葉たばこ80a、水稻27a、白ネギ15aを父親と2人で栽培されています。町内の葉たばこ生産者が7名と少なくなる中で、若手の

ホープとして夏の炎天下の中早朝より収穫作業に汗を流しておられました。

「今後5年、10年と農地を守るためにも、生まれ育った地域を大切にしたい」と熱く語られました。地域の若手リーダーとして期待しています。

(取材・文 濱根 泰弘)



キャベツの苗植え中

## 渡邊 <sup>たかし</sup> 貴志さん

(下種・28歳)

勤めを辞めて農業大学校で研修後、親元就農をして1年目。両親・祖父と共に、西瓜80a、メロン10a、キャベツ120a、水稻70aを栽培しています。鳥取県では親元就農の制度が手厚く、家族経営協定を結ぶ事で給与面での不

安が減り、自由に時間が作れる為家族と過ごす時間が増えるなどたくさんの魅力を感じています。

今はまだ勉強中の身ですが、早く両親に認めてもらえる経営者になる事、毎年安定した収入が得られる農家になる事を目標に頑張ります。

(取材 齋尾 直久)

## J/A鳥取中央女性会 北条支部学校給食部会



同部会は、平成14年に25名の会員で立ち上げられました。新鮮な野菜、果物を使用することで給食の残さいを減らすことに成功されました。

一番の特徴は、給食の提供のためだけに野菜等を栽培されている点です。初めの頃は食材の大きさにばらつきがあり、調理に苦労されましたが、規格を守ることで給食センターと生産者の間に信頼が生まれたそうです。会員同士みんなが

寄り添い、励まし合いながら、給食用配分を月に1回開催し、食材を計画的に生産、供給されています。

町の令和元年度の学校給食食材地産地消率(県内産使用率)は、98%と5年連続県内1位、そのうち町内野菜類の占有率は7割以上でした。この結果は、北条支部、大栄支部の学校給食会と町給食センターとの信頼関係の証であると感じました。

(取材・文 濱根 泰弘)



いつも美味しい野菜をありがとうございます！



## 農地利用状況調査を終えて

8月に町内全域の農地の一斉調査を行いました。委員2名の感想を紹介します。

### 石井 通人委員 (江北浜、東新田場、西新田場担当)

担い手不足と高齢化により営農面積は縮小傾向、農地が遊休化しています。農業を次世代に繋げていくためには、効率的で安定的な農業経営で他産業並みの労働時間と生涯所得を実現し、農業を継ぎたいと思える環境整備が必要です。農業が潤えば農家は生きがいを感じ、地域農業の発展に繋がるのではないのでしょうか。



### 濱田 三喜男委員 (西園担当)

委員になってから3年目。毎年地域の耕作放棄地等の状況を見て回っています。50~60年前は小さな樹木だったのが今では大きな木になっていて驚きました。大きな松の木や雑木、大きな草も沢山生えており、手の施し様もありません。こんな状況は止めたいです。団塊世代のトップバッターとして、一農人として町の農業がいつまでも続くようにと思わずにはられません。歳は重ねましたが身体が動く限り頑張ります！



## お知らせ

9月15日(火) 開催予定の「第10回 青年農業者研修会」は11月20日に延期します。

# 農産物プレゼントクイズ

(2名様)

## あたご梨

クイズ

町学校給食の食材のうち、町内産野菜の割合は？

答え ○ 割以上

(ヒント 3 ページをご覧ください)

応募箱に備え付けの応募用紙、ハガキ等またはメール本文に、○に入るクイズの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・[菜種]へのご意見、ご感想を書いて、郵送、持参、メール(下記アドレス(右下のQRコードで読み取り可能))で応募してください。ただし、応募は町内在住の方で1世帯につき1通に限ります。

- ・応募箱は、北栄町図書館本館・北条分室に置いています。
- ・当選者には電話にてご連絡します。
- ・賞品の受け渡し場所は、農業委員会事務局です。

応募期限：令和2年10月30日(金) (当日消印有効)

郵送先：〒689-2292 東伯郡北栄町由良宿 423-1

農業委員会事務局「農業委員会クイズ係」

メールアドレス：nougyouinkai@e-hokuei.net



前回の正解は **シトルリン** でした

## 空き農地情報バンク

売買、賃借に至らなかった農地について、買い手・借り手を探しています。

### 《売りたい・貸したい》

No	農地の所在	地目	面積(a)
1	江西北新次郎開2192-4(売買・賃借)	畑	19
2	国坂西鶴泊2217-1(売買・賃借)	畑	8
3	下神西庚申松1029-2(売買・賃借)	畑	14
4	由良宿西高江2530-1(売買・賃借)	畑	18
5	由良宿市道2665-1(売買・賃借)	畑	11
6	由良宿今地西平264-1(売買・賃借)	畑	10
7	大谷前田3206-2(賃借)	田	21
8	大島奥金毛1207(売買)	田	16

## 新型コロナにも強い『収入保険』に加入しませんか？

『収入保険(2021年分)』の加入申請の受付が始まりました。

本年、新型コロナウイルスにより、売上減少となった農業者の方もいるかと思いますが、この不安定な状況が当面の間続くと予想されています。

不測の事態による売上の減少を補填する『収入保険』なら、コロナ禍による需要の低迷、単価や販売数量の低下による農業収入の影響を減らすことができます。

『収入保険』でコロナ禍を乗り越えましょう。申請手続きは11月末までです。(文 永田 恭彦)

お問い合わせ 鳥取県農業共済組合 中部支所 収入保険課  
☎37-5252

詳しくはお近くの農業委員または農業委員会まで

「年金は将来働けなくなった時、家族の負担を減らすための貯金だと考えています。」  
(取材 杉川 一二美)



山本 兼生さん(40)(大谷)

私も加入しています

入ろう みんなで 農業者年金



## 電子申請をご活用ください

農業委員会への申請・届出(一部)が、インターネット上で行えるようになりました。

農地を相続した

農地を貸したい 売りたい

農地を借りたい 買いたい

その他ご相談

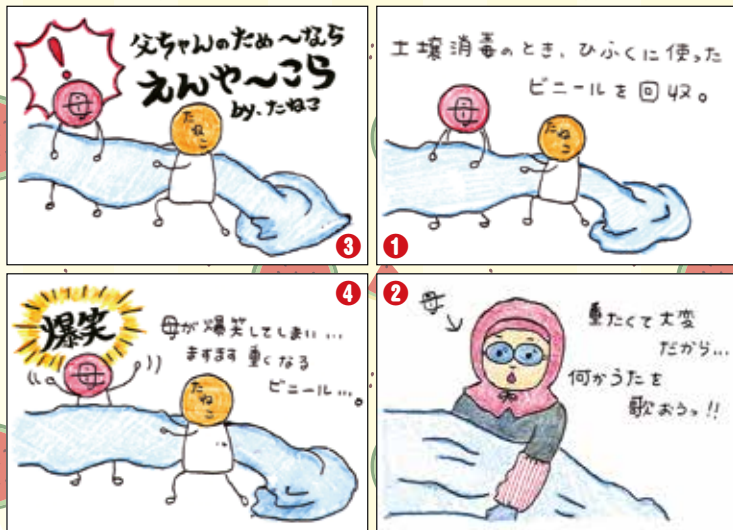
とっとり電子申請サービス 北栄町

→「北栄町」を選択→ご希望の届け出を選択



ご不明な点は農業委員会事務局までお問合せください。

## 歌 作・絵 すいかのたねこ



## 編集後記

北栄町内の農作物も秋の实り、米を始め柿、赤ナシ、秋冬ネギ、花とラストスパート！  
春先から新型コロナウイルスと言う災難がはびこり、どうなるものかと大きな心配をしましたが、収穫面では良い結果で推移しているのではないのでしょうか！一方外に目を向ければ、長雨、水害など自然の猛威にさらされ、涙を流された方もおられたのではないのでしょうか。どうか来年は災いが去り、穏やかで喜びの年となる事を願います。次号は1月発行予定です。(文 前田 浩明)

広報委員/杉川 一二美・濱根 泰弘・池田 誠・前田 浩明・永田 恭彦・齋尾 直久・竹信 啓子・一二三 満雄